



興東地域学校規模適正化 検討協議会ニュース 第3号



平成25年11月
教 育 政 策 課

第3回興東地域学校規模適正化検討協議会を、10月21日（月）に興東中学校音楽室において開催いたしました。

今回は、今後の柳生中学校と興東中学校の統合再編のこと、通学方法や通学路の整備のこと、また工事の予定について教育委員会事務局から説明を行った後、須蒲会長の司会のもと各委員により協議していただきました。

教育委員会事務局からの説明の概要



【今後の柳生中学校と興東中学校の統合再編について】

- 今まで、柳生・興東地区に対して、教職員説明会や保護者説明会等を実施し、柳生中学校と興東中学校の統合再編について説明をしてきた。子どもたちがともに学び、ともに切磋琢磨できる教育環境を整えるという視点で話し合いを進めてきた。興東地区では検討協議会を開催して統合再編や通学方法のことなどを検討してきたが、柳生地区では検討協議会を開催できず統合再編について理解を得られていない状況にある。
- 平成26年4月に2校が統合再編し、新たな学校として開校するには、引っ越し作業や教育課程の検討、校名や校章、校歌の検討、交流学习など事前に準備しておく期間が必要である。そのため、10月現在の段階では大変難しい状況である。
- そこで、校舎が老朽化し、運動場南側やプールが傾いている興東中学校を大柳生小学校にまず移転することとする。そして、柳生地区には継続して統合再編することの声掛けをしたい。

【工事の予定について】

- 10月から工事の準備が始まり、校舎改修、屋内運動場改修、武道場新築等、中学校施設整備工事を3月完成に向けて進めていく。
- 工事期間中は、工事車両の通行等でご迷惑をおかけすることとなる。

【通学路の整備について】

- 大柳生小学校下の道（国道からショートカットできる道）に、外灯を設置する方向で考えている。また、崖のところにはガードレールを設置し危険のないようにしたい。

【バスの配備について】

- 現在、興東中学校を拠点としているバスを大柳生小学校に変更することで関係機関と調整している。
- 部活動用のバスについては、現在大平尾方面を運行しているバスを利活用できないかどうか関係機関等と調整している。



- 費用負担については、奈良市全体の児童・生徒のバス利用時の整備を図っていくこともあり、現在の遠距離助成制度で対応していきたい。しかし、今後、柳生中と統合した場合は再度見直しを図っていく。

検討協議会の中で次のようなご意見やご質問をいただきました。（概要）

- ★ 柳生中と統合するまで、バスの費用を負担しなければいけないのはおかしい。統合に向けて先に興東中が移るということなのだから、不利益を被らないようにしてほしい。
 - 奈良市全体としてバス利用の費用負担について整理をしていきたいと考えている。そこで、まずは現在の遠距離助成制度を継続していきたいが、様々な意見をお聞きしたので再度検討していきたい。（事務局）
- ★ バスだけですべて対応するのか。それとも自転車通学も可能にするのか。
 - 通学方法は、自宅が学校から近い生徒は徒歩通学、遠い生徒は自転車通学かバス通学のどちらかを保護者が選択することになる。また、安全面からも学校として通学路を決めていく必要がある。（事務局）
- ★ 現在の柳生地区の様子はどのようなものなのか。
 - 検討協議会は開催できていないが、保護者説明会は行って現在の情報を伝えている。統合再編に関しては、様々な思いをもっておられる。そこで、保護者の思いをもっと聞いていく必要があるのではないかと考えている。（事務局）
- ★ ガードレールを設置する予定の大柳生小学校下の道が凹んで傾いているので何とかしてほしい。
 - 現地を調査して対応していきたい（事務局）
- ★ 若草中学校の方が近いからという理由で、今後地区によっては学校を変更してほしいという話が出てくるかもしれないが、どのように対応していくのか。
 - 区域外通学については、いじめ等を受けたなどの理由に限られている。通学区域は決まっており、学校までの距離が近いだけという理由では校区変更は難しいと考える。（事務局）
- ★ 大柳生小学校下の崖以外のところもガードレールを設置してほしい。
 - ★ 平成 26 年 4 月は、興東中学校が移転するということをしっかりと確認しておきたい。
 - ★ 移転となれば、体育館にある校歌や校訓の石碑などはどうなるのか。
 - 校歌の移動については引っ越し作業の予算をとっているもので、その中で行っていききたい。また、石碑は設置する場所のこともあり、今年度においては移動しない方向で考えている。（事務局）
 - ★ できれば石碑も移動してほしい。

